

2024年度 公募制推薦選抜入学試験

2024 年度公募制推薦選抜入学試験については、学部により試験日に筆記試験を実施、または事前に課題提出を課しました。各学部の選考方法は以下のとおりです。

学部	選考方法
心理学部	筆記試験（小論文）
法学部	課題提出（レポート）
経済学部	筆記試験（小論文）
文学部哲学科	課題提出（小論文）
文学部史学科	課題提出（小論文）
文学部社会学科	課題提出（小論文）
文学部文学科 日本語日本文学専攻コース	課題提出（小論文）
文学部文学科 英語英米文学専攻コース	課題提出（小論文、リーディング練習）
仏教学部	課題提出（レポート）
データサイエンス学部	課題提出（小論文）
地球環境科学部地理学科	課題提出（小論文）
社会福祉学部	課題提出（小論文）

出題内容は、次ページよりご確認ください。

2024年度 心理学部 公募制推薦選抜入学試験問題

(試験時間60分)

以下は、ある心理学の実験^{*1}の概要です。この概要を読み、問1～3に解答してください。

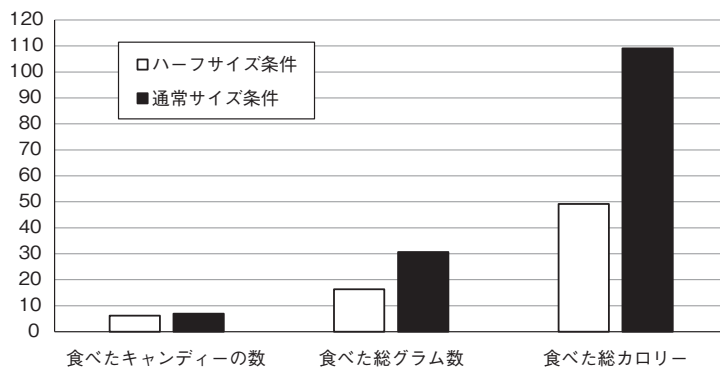
【実験の概要】

実験参加者は、1人でパソコンを使った課題に取り組むように指示されます。このとき、参加者の前には、キャンディーが盛られた皿が用意されており、「参加のお礼として用意したので、課題中に好きなだけ食べてよい。ただし、外に持ち出してはいけません」と言われます。

なお、参加者は、くじ引きによって、あらかじめA条件（通常サイズ条件）かB条件（ハーフサイズ条件）のどちらか一方に割り当てられています。A条件の参加者の皿には、1個あたり4～5グラムの通常サイズのキャンディーが2種類（各10個）、B条件の参加者の皿には、1個あたり2～2.5グラムのハーフサイズのキャンディーが2種類（各20個）盛られています。

A条件とB条件の参加者は全員標準体重でした。また、実験前の空腹感、キャンディーの好き嫌い、キャンディーを普段どの程度食べているか、皿に盛られているキャンディーの総額や総カロリーの推定値などについても尋ねましたが、A条件の参加者とB条件の参加者の回答に違いは見られませんでした。この実験の参加者は大学生で、9割が女性でした。この実験の結果をまとめたものが図1です。

図1 参加者が食べたキャンディーの数、総グラム数、総カロリーの条件ごとの平均値



※1 Marchiori, D., Waroquier, L., & Klein, O. (2011). Smaller food item sizes of snack foods influenced portions and caloric intake in young adults. *Journal of the American dietetic association, 111*, 727-731.

問1 図1の結果を、文章で説明してください（100字以内）。

問2 図1の結果から、人のこころの一般的な特徴について、どのようなことが言えると思いますか？また、この結果を、日常生活の中でどのように活かすことができると思いますか？あなたの考えを記述してください（300字以内）。

問3 この実験をさらに発展させるとしたら、次にどのようなことを調べたらよいと思いますか？あなたの考えを記述してください（200字以内）。

課題（レポート）

2024年度 法学部 公募制推薦選抜入学試験 課題（レポート）

〈出題内容〉

AI 技術の進展に伴って生ずる社会問題について、あなたの意見を述べなさい。（1600字以内）

著名な経済学者であった宇沢弘文¹は、ジョン・デューイ²の教育論とソースティン・ヴェブレン³の大学論にもとづいて教育の重要性を論じた。宇沢が教育を重視したのは、社会を構築する重要な要素の一つであると考えたからである⁴。

次の文章を読み、デューイとヴェブレンの見解を要約したうえで、自分が経済学を学ぶにあたりどのようなことを重視したか、現代の経済・社会状況と関連づけて800字以内で書きなさい。

ジョン・デューイは19世紀後半から20世紀にかけてアメリカで活躍した最も優れた哲学者であり、教育者です。

デューイは有名な著書『Democracy and Education』（民主主義と教育）で、「教育の三大原則」をまとめていますが、それは次のようなものです。

第一は、社会的な統合です。子どもたちはそれぞれの家庭、村、宗教など生まれた環境を背景にした狭い世界のなかで育ってきて、学校へ行くようになってはじめて、あらゆるバックグラウンドが違う子どもたちと一緒にいる。つまり学校教育は、子どもたちが学校の教室という場で、他の子どもたちと一緒に学び、遊ぶことで一人前の人間に成長するのを助ける。アメリカは、特に19世紀は典型的な移民社会でしたから、そのなかで、人間として共通の理念や生きざまを学ぶのが教育だということです。

第二は、平等に関わる原則で、どんな僻地に生まれても、どれほど貧しい家庭に育ったとしても、その時々の方が提供できる最高の教育を、すべての子どもたちが受けられるようにするということです。

第三は、一人ひとりの子どもの知的、精神的、道徳的な側面の発達を助けるということです。子どもたちはみな innate（生来的）に、あるいは後天的に独特の能力と性向をもっています。絵を描くのが上手な子、歌のうまい子もいれば足の早い子もいて、あるいは物真似の得意な子もいる。それらの良い面をできるだけ生かしながら、同時に社会的な存在としてバランスのとれた人間に育てます。

デューイが掲げた三大原則は、20世紀前半のアメリカだけではなく、世界の学校教育において一つの理想とされました。

ジョン・デューイがシカゴ大学哲学科に主任教授として迎えられたのと同じ頃、ヴェブレンは経済学部で講師をしていて、そこでの経験にもとづいて大学論を書いています。大学論は主として1916年に刊行された『アメリカにおける高等教育』（The Higher Learning in America）のなかで述べられていて、その副題は「もしビジネスマンが大学を経営したらどうなるか」というものでした。つまり、経営的観点を中心にして大学を運営するとひどいことになる、そういう皮肉をこめてヴェブレンは近代文明社会における大学の機能を二つの側面から考えました。

一つは「Idle Curiosity（自由な好奇心）」で、人間に本来備わっている好奇心を探究していくことが大学の目的であって、決してお金を儲けたり、世間的に出世して偉くなったりするためにあるのではない、ということです。

そしてもう一つは「Instinct of Workmanship（職人氣質、生産者としての本能）」で、もともと人間はものづくりに対する本能的な熱意をもっていて、ものをつくるときに強制されたり、それによって儲けようと考えたりはしない。

学問も研究も一種のものづくりですから、この二つの本能的性向を深め、知識を蓄積していくことが大学の基本的な役割だということです。

出典：宇沢弘文著『人間の経済』（新潮新書刊、2017年）

※問題を作成するにあたり、文章を一部省略したほか年号はアラビア数字に変更した。

¹ 宇沢弘文（1928～2014年）：シカゴ大学や東京大学で教鞭をとった経済学者。

² ジョン・デューイ（1859～1952年）：アメリカの哲学者。

³ ソースティン・ヴェブレン（1857～1929年）：アメリカの経済学者・社会学者。

⁴ 宇沢はこのような要素のことを「社会的共通資本」と呼び、教育のほか医療や自然環境なども含めている。

課題（小論文）

2024年度 文学部 公募制推薦選抜入学試験 課題（小論文）

〈出題内容〉

【哲学科】

なぜ働くのか。いくつかの理由を検討したうえで、あなたの考えとその理由を800字以内で述べなさい。

【史学科】

あなたが最近読んだ歴史に関する本について、1000字以上1200字以内で紹介しなさい。読んだ本の著（編）者名・書名・出版社名・出版年を「論題」欄に記入すること。

【社会学科】

あなたが本学入学後に学びたいことについての図書を1冊読み、あなたが学びたいことを立正大学文学部社会学科でどのように学ぶことができるかを、社会学科専任スタッフの研究領域と関わらせて800字以内で文章化しなさい。読んだ本の著（編）者名・書名・出版社名を「論題」欄に記入すること。

【文学科日本語日本文学専攻コース】

あなたが日本語日本文学専攻コースで学びたいことと関わる図書を1冊読み、その図書の内容とあなたの入学後の展望について、800字以内で述べなさい。読んだ本の著（編）者名・書名・出版社名を「論題」欄に記入すること。

【文学科英語英米文学専攻コース】

以下の2つの課題を課します。

1. 小論文

英文（次ページ以降に掲載）を読み、その内容の骨子を踏まえたうえで、のちの Michael Jackson を生み出した土壌は何だったのかについて、あなたの考えを600字程度で書きなさい。

2. リーディング練習

英文（次ページ以降に掲載）の下線部を面接時に読み上げてもらいます。また、文章の内容について、質問に答えてもらいます。

The Childhood of the King of Pop (Michael Jackson)

Michael Jackson was born in the U.S. state of Indiana on August 29th, 1958. His family lived in a poor industrial city called Gary located near Chicago. Many people who lived in the town of Gary, worked in the steel mills. The steel mills polluted the air and made it smell bad, but no one complained because they were just happy to have jobs. In addition to high unemployment, Gary also had various other problems such as gangs, drugs and crime. Poor families lived in the quiet neighborhoods of Gary, but it was dangerous to be out at night. Michael Jackson grew up with his five brothers and three sisters in one of these neighborhoods. In all, two adults and eight children lived in a three-room house. During the cold winters, the family huddled around the kitchen stove to keep warm.

Michael's father, Joe, worked hard at a steel mill and was very strict with the children. Michael's mother, Katherine, on the other hand, was kind, gentle and loving. Both had a love for music which would be passed on to their children. Joe played guitar and was a member of a band called The Falcons, which played at local bars and nightclubs. When Joe was not playing with the band, the family would gather and sing traditional songs. Katherine noticed that Michael had a wonderful singing voice and a talent for dancing.

Joe had a very strict rule about his guitar--he would not allow any of the children to even touch it. However, Michael's brother, Tito, would often play his father's guitar when Joe was not home. Tito would play the guitar while brothers Jackie and Jermaine sang. Then, one day, one of the guitar strings broke while Tito was playing it. Joe came home and became very angry at Tito. Tito started crying. Through his tears, he said "But dad, I can really play the guitar." Joe heard this and said "OK, play something." Tito started to play, and then Jackie and Jermaine started to sing. Joe's jaw dropped. This was the beginning of the Jackson Five.

The next day, Joe came home with a new guitar. It was for Tito. After listening to Tito and his brothers perform, Joe came up with the idea of forming a family band. He made them practice very hard and finally after a few years of hard work, they started performing in local talent contests, at dances and local shopping malls. Michael was the lead singer and dancer. However, it was often difficult for the family because Joe was so strict and demanding.

Of course, we all know what happened after that. Michael Jackson's life was filled with many problems, but he left behind a rich legacy of music that has entertained generations of people around the world.

課題（レポート）

2024 年度 仏教学部 公募制推薦選抜入学試験 課題（レポート）

〈出題内容〉

最近の新聞（日刊の全国紙・地方紙）を読み、関心のあることがらについて自由に課題（テーマ）を設定し、自分の考えを述べなさい。1200 字程度。

課題（小論文）

2024年度 データサイエンス学部 公募制推薦選抜入学試験 課題（小論文）

〈出題内容〉

「官民データ活用推進基本法」（平成28年法律第103号）において、国および地方公共団体はオープンデータに取り組むことが義務付けられました。ここで言う「オープンデータ」とは、国や地方公共団体などが作成し、誰もが利用可能な形で公開しているデータのことです。あなたは、この「オープンデータ」を、どのような分野で、どのように活用したいと思いますか。「ビジネス」・「社会（公共政策、環境、防犯など）」・「観光」・「スポーツ」の分野の中から1つを選び、その分野で、どのような「オープンデータ」を、何にどう利活用したいかについて、あなた自身の経験や見聞を踏まえて述べてください。800字程度。

課題（小論文）

2024年度 地球環境科学部 公募制推薦選抜入学試験 課題（小論文）

〈出題内容〉

【地理学科】

次ページ以降に掲載の問1、問2からいずれか1問を選択し解答する。

1. 地形図の読図に関する問題。
2. 出題されるテーマや資料（新聞記事や統計資料）に関する問題。

解答にあたり、高等学校・中等教育学校までの学習を通じて習得した知識を用い、800字以内の文章にまとめる（理解度や論理性・文章表現力等をみる）。

2024 年度地球環境科学部地理学科 公募制推薦選抜入学試験問題

問1 次の図1と図2は、国土地理院が令和2年と昭和41年に発行した25000分の1地形図「新見」(一部修正)である。これらの図から読み取れる地域の特徴(地形、集落、インフラ、産業など)について、800字以内で説明しなさい。



図1

2024 年度地球環境科学部地理学科 公募制推薦選抜入学試験問題

問 2 以下の 2 つの URL および QR コードのリンク先の記事の文章を読んで、記載されている内容から、日本を含む先進国と発展途上国の食品ロスの発生要因の地域差や食品ロス対策、これらに関するあなたの意見を 800 字以内の文章で説明しなさい。

※下記のリンクは2024年4月時点のものです。掲載元の都合により、リンクが切れる場合があります。

【記事 1】 2018 年 9 月 19 日 国連世界食糧計画 日本レポート「考えよう、飢餓と食品ロスのこと。」

<https://ja.wfp.org/stories/kaeoyoujietoshipinrosunokoto>



【記事 2】 2023 年 1 月 24 日 日本財団ジャーナル「世界で捨てられる食べ物の量、年間 25 億トン。食品ロスを減らすためにできること」

https://www.nippon-foundation.or.jp/journal/2023/84322/food_loss



課題（小論文）

2024年度 社会福祉学部 公募制推薦選抜入学試験 課題（小論文）

〈出題内容〉

以下に提示する課題について、あなたの考えを800字以内で述べてください（専門性、論理性、創造性、文章表現力等をみます）。

【社会福祉学科】

少子高齢社会がなぜ社会にとって課題になるのか、またこの課題に取り組むためにどのような対策や対応が有効かについて、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

【子ども教育福祉学科】

現在の社会は急激に変化し、それともなって子どもの遊びや、自然体験、人間体験、社会体験も大きく変化しています。私たちは、このような子どもの遊びや体験活動の変化をどのようにとらえ、どのように環境を保障したらよいのかについて、あなたの考えを800字以内で述べなさい。